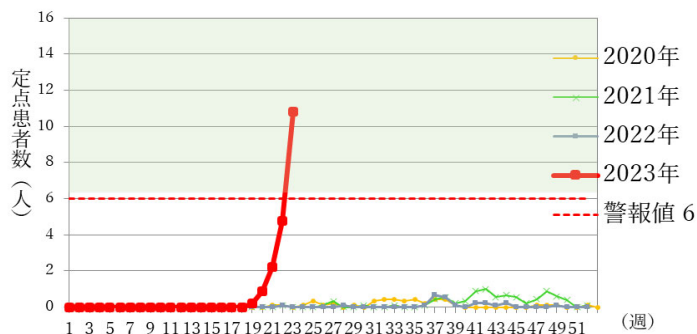


・ヘルパンギーナ流行警報！！

和歌山市感染症発生動向調査では、第23週の定点あたり報告数が10.8となり、流行警報レベル(6)を超えました。

和歌山市では7年ぶりのヘルパンギーナの警報で、例年に比べ早い時期からの流行となっています。



・新型コロナウイルス感染症の増加について

新型コロナウイルス感染症は本年5月8日から、5類定点報告となっています。

第19週の和歌山市の定点あたり報告数は1.20でしたが、第23週時点で3.53と約3倍近くとなり増加の傾向が見られます。和歌山県や全国においても同様に増加傾向となっています。

学校、福祉施設、病院から集団発生の報告もありました。

【第19週から第23週の定点報告数】

	和歌山市	和歌山県	全国
第19週 (5/8~5/14)	1.20	1.35	2.63
第20週 (5/15~5/21)	1.33	1.78	3.56
第21週 (5/22~5/28)	1.07	2.69	3.63
第22週 (5/29~6/4)	2.13	2.78	4.55
第23週 (6/5~6/11)	3.53	3.73	5.11

・その他定点報告の感染症の動向について

第23週の感染症発生動向では、依然インフルエンザの報告が継続しており、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌についても例年より多い傾向となっています。また、RSウイルス感染症についても、例年より早い時期から増加するなど、2020年のコロナウイルスのパンデミック以前とは違う流行状況が見られます。

詳細は、和歌山市感染症情報センターのホームページよりご覧になれますので、今後の動向にご注意ください。

(感染症情報センターのトップページ→「感染症発生動向調査」→「週報報告数の推移グラフ」をクリック)